

WesternUnion WU

ワークフローが改善し、紙の印刷を大幅に削減。 照合業務の自動化率は **99.8%** に

“BlackLine のおかげでワークフローの効率性が大幅に向上しました。それまで手作業でやってきたことを BlackLine に移行し、すべての作業がワンストップでできるようになりました。現在、すべてのレポートを BlackLine で作成しており、紙の印刷が大幅に削減されました”

—シェイ・キャロル ウェスタンユニオン 会計部門ディレクター

ウェスタンユニオンは 160 年以上にわたり、個人・企業向けに迅速かつ信頼性の高い送金サービスを提供してきた。世界各地に 50 万カ所の取扱店を展開し、1 万人の従業員が働いている。

シームレスなテクノロジーの活用により、アメリカからメキシコへ、さらにはモンゴルやセネガルへの送金もわずか数分という手軽さで、何百万人もの人々の国際送金をサポートしている。しかし、同社では照合業務のほとんどを手作業で行っているため、毎月 10 日以上もかかっていた。また、200 カ国以上で事業を行っているにもかかわらず、照合作業はドル建てでのみ行われていた。

ウェスタンユニオン会計部門ディレクター、シェイ・キャロル氏はこのように語る。「以前は、ワークフローが標準化されていませんでした。レポート作成も不十分であり、レビューやチェックはメール、スキャンしたデータ、紙資料のやりとりによって行われていました。照合するデータ 370 ページにもものぼり、それをスキャンしてメールで送り、署名してもらって、また送り返してもらわなくてはなりませんでした」

業種
金融

地域
アメリカ

導入時期
2013 年

使用 ERP
オラクル

ユーザー数
400 人

導入機能
勘定照合、タスク管理、マッチング

成果
ワークフローの効率性と従業員の生産性の向上、コンプライアンス達成率 99.8%、世界中どこからでもすべての記録にアクセス可能、複数通貨での照合機能

BlackLine を選んだ理由

従業員のエンゲージメントに関する調査を実施したところ、従業員が当時使用していたシステムに対し、大きな不満を持っていることが判明した。そこで同社では、照合業務用のシステムの更新を検討し始めた。「従業員が望んでいたのは、システム内にテンプレートがあり、データの入力からレビュー担当者への送付、サインまでの一連の作業をワンストップで行うことができるものでした」（キャロル氏）

キャロル氏とそのチームは、KPMG からソリューションベンダーのリストを受け取った。「そのリストから 3 社に絞り込み、それぞれデモを見せてもらいました。しかし、ユーザーとなる従業員たちは 1 つに決められず、もう 1 度デモをお願いしました。それで 2 つに絞り込みましたが、まだどちらかに決めることができず、従業員たちは導入する前に実際に両方を使ってみたいと言ったのです。」（キャロル氏）

“BlackLine で照合処理を行った 15,000 件のデータのうち、問題となったデータは 30 件だけでした。その 30 件のデータも以前から問題になっていたもので、システムに起因するものではありませんでした。そして、その他のデータはすべて矛盾なく一致し、SOX やピアレビュー、そして内部監査・外部監査も無事クリアすることができました”

ーシェイ・キャロル ウェスタンユニオン 会計部門ディレクター

残る 2 つのシステムを比較すべく、従業員 30 人に 2 つのシステムで同じ勘定科目の照合作業をしてもらった。「2 つを試したのち、再度アンケートを取ったところ、80%が BlackLine のほうがいいと回答したのです。」（キャロル氏）

ウェスタンユニオンは勘定照合機能を 4 カ月間かけて導入していった。BlackLine ユニバーシティという学習システムを通じてトレーニングを提供し、6 回のウェビナーを受講した。「新しいシステムの導入にチェンジマネジメントは重要です。変化の痛みを直接受けるのは BlackLine を選択したユーザーたちです。そこで私たちは、実際にシステムを導入する前にユーザーの同意を得ることを重視したのです。」（キャロル氏）

ウェスタンユニオンは、すべての勘定科目を同時に BlackLine にのせるのではなく、限定的に並行運用を行い、毎月 20 科目ずつ追加していくという方法を選択。「私たちはあまりの順調さに感動しました。1 年ぐらい大変な思いをするだろうと予想していたからです。ところが 4 カ月目には、すでにすべての照合作業が BlackLine で行えるようになっており、旧システムを停止することができたのです」

導入後の成果

手作業による処理がなくなったことで、ワークフローが効率化され、従業員の生産性が大幅に向上した。BlackLine の勘定照合ソリューションを使って毎月の照合業務がすべてオンラインで実行できるようになったことで、データの二重入力や紙の印刷、メールでのやり取りなどが不要になった。「印刷用紙、インクカートリッジ、フォルダーなども不要になりました」（同社の BlackLine ユーザー）「BlackLineのおかげでワークフローの効率性が大幅に向上しました。それまで手作業でやってきたことを BlackLine に移行し、すべての作業がワンストップでできるようになりました。現在、すべてのレポートを BlackLine で作成しており、かなりの量の紙の印刷が削減されました。」（キャロル氏）

BlackLine による照合業務の自動化率は 99.8% にまで向上。ウェスタンユニオン全体で照合が必要とされるデータの毎月 15,000 件のうち、99.8% が自動化を達成している。「この 15,000 件のうち、問題となったデータは 30 件だけでした。その 30 件のデータも以前から問題になっていたもので、システムに起因するものではありませんでした。そして、その他のデータはすべて矛盾なく一致し、SOX 内部統制やおよびピアレビュー、そして内部監査・外部監査も無事クリアすることができました。」(キャロル氏)

いつでも世界中どこからでも、すべてのデータにアクセス可能。スプレッドシートを使った紙ベースでの作業をなくすことで、コストが削減できるだけでなく(キャロル氏いわく「ウェスタンユニオンも最初の 9 ヶ月でコストを削減しました」)、重要データに即座にアクセスできることで、業務の生産性が向上。あるユーザーはこう語る。「属人化が解消され、チームで業務に取り組めるのが素晴らしいです。誰かがオフィスにいなくて騒ぎになるといったこともありません」。また別のユーザーは次のように述べる。「オンライン上でデータにアクセスできるので、既存のデータに対するセキュリティも向上しました。データが見つからないということがなくなり、私が検証したデータは 100%安全だと言えます」

ドルだけでなく複数通貨での照合も可能に。グローバル企業であるウェスタンユニオンは、オラクルのソフトウェアを使用し、28 の通貨での総勘定元帳を運用している。にもかかわらず、それらの照合作業はすべてドル建てで行われていた。「各地の従業員は、現地通貨での照合ができないため、大きな不満を感じていました。BlackLine を導入することで、ようやく複数通貨で照合作業が行えるようになったのです」(キャロル氏)

BlackLine に関するお問い合わせはこちら : <https://www.blackline.jp/contact/>

経理お役立ちブログはこちら : <https://www.blackline.jp/blog/>